

# 平成25年度 SSHニュース 岡山理科大学附属高校 No.20

## 課題研究中間発表会(Ⅱ)

2013年10月31日

7月29日に実施した課題研究の中間発表会Ⅰから、3ヶ月間の成果を50周年記念館4階ホールで8グループが披露しました。今回は、JSTの閨間様を初め、岡山理科大学の先生方の前での発表でしたので、生徒達は緊張しながらも必死で発表しました。最後に大学の先生方や野瀬先生(本校SSH参与)に、12月14日課題研究校内発表会につながるご助言をいただきました。



発表①「地球と地学系の科学」  
～地層にみる龍ノ口山の火山活動～



発表②「生物系の科学」  
～岡山市におけるキマダラカメムシの生態調査～



発表③「データサイエンス」  
～Jリーグのスカウティング～



発表④「動物の病気の研究」  
～イヌのメタボを解明する～



発表⑤「微生物の遺伝子DNA」  
～植物の抗菌作用～



発表⑥「数学研究」  
～n! の素因数分解の様々な応用～



発表⑦「重力だけを使って歩く2足歩行ロボットを作ろう」



発表⑧「手術器具引き戻し装置の製作」

～受動歩行機の製作に向けて～

### 参加者のご助言

- ・文章を読まないで発表できたことはよいが、発表者がスライドを見て、観客者を見ていないので、12月は改善しよう。
- ・伝える技術(プレゼン力)と論理的思考力をもつことが大切です。工夫して身につけよう。
- ・課題研究は学校の授業と違って、新鮮な取り組みが出来る場です。このような機会が得られていることを感謝しよう。
- ・研究テーマを決める→先行研究を調べる(独自性の有無決定)→仮説を立てる→実験をする→実験結果→評価→発表→論文作成の順で進めましょう。
- ・生徒から質問が少ないのが残念でした。発表者に敬意を示すためにも12月の発表会では質問をしよう。

### 発表形式

- ・10月31日(木)14:30~16:30
- ・スライド(パワーポイント)
- ・10分間(発表7分 質疑3分)

今回の中間発表会は、SSH課題研究選択生徒31名と保護者・JST閨間様・理科大学の先生・校長・教頭・SSH参与・中高校教員25名で行った。